

令和4年度 学校経営計画書

学校番号	20	学校名	静岡県立沼津城北高等学校	校長名	高石 達寿
------	----	-----	--------------	-----	-------

1 目指す学校像

(1) 教育目標

校訓「自分を発掘せよ」「自分を偽るな」「あすのために鍛えよ」のもと、以下のような学校を目指す。

- ① 個性を磨き、社会に羽ばたく「高い志」を育成する学校
- ② 知識基盤社会を生き抜く「学ぶ力」を育成する学校
- ③ 自らを鍛え、自他の人権を大切にする「人間力」を育成する学校

(2) 目標具現化の柱

ア 「高い志」の育成【自己理解力、探究力、向上心】(①)

- ・探究活動やキャリア教育を通して、自らの将来を主体的に考え、行動する力の育成
- ・進学講習、小論文・面接指導、英語4技能の向上等による「総合的受験力」の向上
- ・個別面談の充実と模擬試験等の結果の活用による生徒に寄り添った進路指導体制の構築

イ 「学ぶ力」の育成【課題発見力、計画力、実践力】(②)

- ・アクティブ・ラーニング型授業の深化とICT活用の推進
- ・シラバスや観点別評価表の作成と見直しによる新学習指導要領への対応
- ・「学びの基礎診断」の活用と家庭学習習慣の確立による基礎学力の定着
- ・「学ぶ力」の基盤としての「読解力」や「論理力」の育成

ウ 「人間力」の育成【感情制御力、社会性・公共心、親和・協働力】(③)

- ・生徒会活動や学校行事の充実による「親和・協働力」の育成
- ・充実感と効率を高める部活動の実践と学習活動との両立の達成
- ・規則正しい生活習慣とマナーの確立による「感情制御力」の育成
- ・人権教育や沼津特別支援学校愛鷹分校との共生・共育の実施による「人権意識」の涵養

エ 安心・安全な学習環境

- ・防災教育や安全教育の充実
- ・自転車事故の防止やSNSの不適切利用の防止など「命を守る行動」の実践
- ・治癒率の向上と感染症の予防
- ・スクールカウンセラーとの連携や各種診断テストの活用による教育相談体制の充実

オ 地域との連携

- ・将来、地域に貢献できる人材となるなど「地域を支える人材」の育成
- ・広報活動による地域への「情報発信」と防災関係の連携など地域行事への参加
- ・地域、PTA、同窓会等外郭団体との連携による「創立120周年記念式典の実施」と「新構想高校開校への準備」

カ 頼もしい教職員

- ・教職員研修の充実と同僚性の向上及び各教職員の強みを活かした組織運営の促進
- ・ワークライフバランスの推進
- ・コンプライアンスの徹底

様式第1号

2 本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
ア 高い志の育成	主体的な進路意識の高揚	<ul style="list-style-type: none"> 探究活動やキャリア教育の推進と、進路シラバスに基づいた効果的な指導の実践 進路行事を活用し、進路について主体的に考える力の醸成 	<ul style="list-style-type: none"> 社会課題の解決に関心のある生徒の割合 60%以上 2年生10月までの進路希望先決定 50%以上、大学・短大希望者は学部学科決定 70%以上 	進路指導課 教務課 学年部
	総合的受験力の向上	<ul style="list-style-type: none"> 外部模試を活用したPDCA 模擬試験のデータや進路に関する分析や情報の共有 面接、小論文指導強化による総合型や学校推薦型選抜対応 	<ul style="list-style-type: none"> 外部模試の成績向上（中間層の向上） 志望理由書、面接、小論文対策 進学講習参加者増加と満足度向上 3年生1学期までの進路目標定着 90%以上 	進路指導課 各教科 学年部
	変化する入試制度への対応	<ul style="list-style-type: none"> 各教科における大学入学共通テスト対策の具体的継続指導 大学入学共通テストの分析 英検等の事前指導の充実と継続的指導 	<ul style="list-style-type: none"> 大学入学共通テストに対応した継続的な進路指導の展開 英検（準2級以上）合格者の増加と下位層の学力向上 各種検定試験受験者の増加 	進路指導課 各教科 学年部
イ 学ぶ力の育成	新学習指導要領への対応	<ul style="list-style-type: none"> 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善研修 新教育課程のシラバス作成 育成すべき資質能力の整理と観点別評価の推進と研究 	<ul style="list-style-type: none"> 新学習指導要領の理解の促進と、シラバスと観点別評価表の作成および修正 BYOD 対応のための教材研究 校内外の研修への教員の積極的な参加 	教務課 各教科 授業改善委員会
	基礎学力の定着	<ul style="list-style-type: none"> 目標設定と指導計画の整備 週末課題等の研究（各教科） 「学びの基礎診断」のPDCAサイクルに基づいた活用促進と指導への反映 	<ul style="list-style-type: none"> 「家庭学習の中心」が「自分で必要と判断した学習」である生徒の割合 25%以上 家庭学習時間の平均が週 12 時間以上 自ら進んで授業に取り組む生徒の割合 50%以上 	教務課 各教科 学年部
	読解力や論理力の育成	<ul style="list-style-type: none"> 各教科での教科書の読解指導 SHR 等を利用した諸活動 読書活動の充実、図書館だより発行や読書会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 各教科での読解力を意識した授業展開 聞く・書く・話す等まとめる力の向上 朝読書の充実と読書量の増加 新聞を毎日読む生徒数の割合 20%以上 	各教科 総務保健課 各学年
ウ 人間力の育成	生徒会活動や学校行事の充実	<ul style="list-style-type: none"> 親和・協働力の育成 リーダーシップの育成 生徒主体の生徒会活動 	<ul style="list-style-type: none"> 学校行事の事前事後指導の実施 生徒会活動や学校行事の運営に主体的に携わる生徒 30%以上 	生徒指導課
	充実感と効率を高める部活動の実践	<ul style="list-style-type: none"> 各部の活動目標に応じた活動計画の設定と効率の良い運営 学習活動との両立の達成 	<ul style="list-style-type: none"> 年間計画作成と周知、活動目標の達成 満足度 80%以上と県大会出場者 50 人 	生徒指導課 各部活動 教務課
	規則正しい生活習慣とマナーの確立	<ul style="list-style-type: none"> 感情制御力の育成 挨拶や礼法の指導の徹底 登校指導の実施 服装、頭髪指導の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 本校の生徒らしい身なりや行動の実践 全校生徒の自発的挨拶と対応力向上 服装頭髪検査時の違反 0 人を 2/3 以上 進路実現に向けたマナー等の確立 	生徒指導課 学年部
	人権意識の涵養	<ul style="list-style-type: none"> 人権教育の実施 共生共育の実施 相談室だより等の啓発 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の人権意識や人権感覚の涵養 配慮が必要な生徒への適切な対応 生徒間の対人トラブルへの適切な対応 	総務保健課 生徒指導課

様式第1号

エ 安心・安全な環境	防災体制と防災教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・防災意識を高める広報活動 ・安否確認訓練と避難訓練の年各2回実施と内容の工夫 ・予告なしの避難訓練実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域防災訓練の参加者70%以上、不参加者の追指導と合わせて100%の参加 ・安否確認訓練において1回で応答する生徒90%以上 	総務保健課
	安全教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・命を守る行動の実践 ・交通安全教室の実施 ・SNSの不適切利用の防止 ・いじめの未然防止 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の感情制御力の向上 ・交通事故発生件数10件以内 ・SNSの不適切利用者指導が10人以内 	生徒指導課 いじめ防止等対策委員会
	治癒率の向上と感染症の予防	<ul style="list-style-type: none"> ・保健室利用調査に基づいた個別指導の実施 ・健康診断有所見者の治療促進 ・感染症予防対策の徹底 ・保護者への広報活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康診断での心電図、貧血、尿検査の有所見者は100%受診（検査、治療） ・歯科・視力の受診率60%以上 ・生徒、保護者の健康に関する意識向上 ・マスク着用や手指消毒等の徹底 	総務保健課
	教育相談体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・性格診断検査の実施 ・相談室の有効利用の促進 ・スクールカウンセラーの活用 ・教職員間の情報共有と理解 	<ul style="list-style-type: none"> ・全生徒の性格診断検査実施と結果共有 ・困り感のある生徒や問題を抱えた生徒への支援体制の確立と連携の充実 ・気軽に相談できる環境の確立 	総務保健課 各学年部
オ 地域との連携	地域への貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・地域を支える人材の育成 ・ボランティア活動への参加 ・地域行事への部活動参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域が抱える課題に取り組む生徒の増加 ・ボランティア活動や地域行事への参加による生徒の社会性・公共心の向上 	総務保健課 生徒指導課 各部活動
	広報活動による情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページやツイッターの積極的な更新と改善 ・学校説明会、一日体験入学等の内容の工夫と充実 ・中学校訪問の実施 ・創立120周年記念式典の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページやツイッターの内容の充実と更新回数増加（閲覧状況の調査） ・学校説明会、一日体験入学参加者の理解度や満足度の向上 ・近隣中学校への積極的訪問と情報発信 	教務課 総務保健課 管理職
	新構想高校開校への準備	<ul style="list-style-type: none"> ・県教委担当部署との連携 ・沼津西高校との連携 ・PTAや外郭団体との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・オンリーワン・ハイスクール事業の推進による魅力あるカリキュラム研究 ・探究学習検討委員会を中心とした総合的な探究の時間の見直しと次年度の検討 	管理職 探究学習検討委員会
カ 頼もしい教職員	教職員研修の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・校内研修の工夫と改善 ・経年研修や希望研修の充実 ・校外研修内容の報告と共有 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間3回の校内研修の充実と授業改善 ・校内における教職員同士の学び合いによる研修の充実と同僚性の向上 ・AL型授業の深化と観点別評価の推進 	教務課 授業改善委員会 管理職
	ワーク・ライフバランスの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・担当部署や各個人における業務効率化の具体策実施 ・勤務時間の管理方法の徹底 ・メリハリのある部活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・全教職員による業務効率化実施100% ・時間外業務時間の対前年比5%減少 ・全部活動の活動目標、年間指導計画作成と効率的な活動の展開 	管理職 全教職員
	コンプライアンスの徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・不祥事根絶の呼びかけ ・根拠法令等の随時確認 ・交通安全意識の高揚 	<ul style="list-style-type: none"> ・コンプライアンス研修を年3回実施 ・体罰、パワハラ、セクハラゼロ ・監査、検査等の指摘事項ゼロ 	コンプライアンス委員会 事務室